



年末年始等における防疫対策の徹底について

これから年末年始及び春節時期を迎え、人や物の動きが活発になります。また、アフリカ豚熱は、日本と台湾を除くアジアで継続的に発生が確認されており、特に韓国では本年12月14日にも釜山で野生いのししの陽性事例が確認されています。ウイルス等の侵入防止のため、引き続き警戒をお願いいたします。

下記事項に留意し、防疫対策の徹底を！

👉 農場の従業員、研修生にもお知らせしてください！

① 海外渡航の自粛！肉製品等の持ち込み禁止！

- ・アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航は自粛しましょう。
- ・海外からの肉製品等の持ち込みは禁止されています。
- ・国際郵便物の中に動物検疫を受けていない肉製品等を確認した場合、直ちに動物検疫所に連絡してください。
- ・外国人技能実習生等の外国人従業員へ周知してください。

② 農場へ部外者を入れない！野生動物の侵入防止！

- ・看板等を設置し、部外者が立ち入らないようにしましょう。
- ・防護柵や畜舎壁等を点検し、破損があれば改善しましょう。

③ 立入者衣服交換！手指消毒！

- ・畜舎に入る人は専用衣服と長靴を着用し、手指の消毒を徹底しましょう。衣服等の交換の前後で動線が交差しないように注意してください。

④ 消毒薬の適正使用！

- ・踏込消毒槽等は、汚れた場合だけでなく、少なくとも1日に1回は交換しましょう。適切な濃度の消毒薬を使用しましょう。

⑤ 毎日の健康観察！早期発見及び早期通報！

異常を認めたら、直ちに当所に通報してください！

アフリカ豚熱に関する情報：

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

口蹄疫に関する情報：

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.html

